

# 千葉大学病院にて胸部悪性腫瘍に対し外科的手術を受けた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2023年5月1日

呼吸器外科

呼吸器外科科では、胸部悪性腫瘍手術の術後合併症に関する研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2011年1月11日～2022年12月31日の間に当院呼吸器外科にて胸部悪性腫瘍に対し手術を受けられた方

### 1. 研究課題名

「当院における胸部悪性腫瘍手術の術後合併症の後方視的研究」

### 2. 研究期間

2023年承認日～2024年12月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

呼吸器外科手術の術後合併症として術後出血が挙げられます。

術後再開胸止血術を要する症例は0.5%-1%との報告があります。

バイタルサインの変動、胸部レントゲン所見、血中ヘモグロビン値の推移などから総合的に判断し早急に適切な対処を要する重篤な合併症の一つです。

呼吸器外科手術後出血をきたし再開胸止血術に至った症例の頻度やその臨床的背景（患者の年齢、余病、手術術式、手術時間など）を探索し出血の原因、部位、再手術までの時間、

総出血量、輸血の有無など、その対処を考察することで合併症の解明、重症化の原因解明により今後の診療の一助とするのが本研究の目的です。

#### 4. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ診療記録より

年齢、性別、生活歴（飲酒・喫煙など）、職業歴、既往歴、併用薬、家族歴、

生化学検査、血液学的検査等の臨床検査結果

手術術式、手術時間、術後のバイタルサイン、血中ヘモグロビン値の推移、胸部レント

ゲン所見、再手術所見、出血部位、出血量、輸血の有無など

診療情報を用います。

#### 5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者 呼吸器外科 准教授 鈴木秀海

#### 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院呼吸器外科臨床研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

#### 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果

の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

**相談窓口：〒260-8677**

**千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1**

**千葉大学医学部附属病院呼吸器外科**

**医師 由佐城太郎**

**043(222)7171 内線72295**